



# 環境経営レポート 2023



®環境省

## エコアクション21

認証番号 0008985

(2022年度版)

2022年4月～2023年3月

 **柏崎信用金庫**

発行日：2023年8月31日

## <組織の概要>

### 1. 事業者名及び代表者名

柏崎信用金庫 理事長 小出 昭夫

### 2. 所在地

本店・本部 : 〒945-0051 新潟県柏崎市東本町 1 丁目 2 番 16 号

#### 【支店】

諏訪町支店 : 〒945-0063 新潟県柏崎市諏訪町 11 番 32 号

四谷支店 : 〒945-0046 新潟県柏崎市四谷 2 丁目 4 番 43 号

出雲崎支店 : 〒949-4353 新潟県三島郡出雲崎町大字川西 80 番地

南支店 : 〒945-0822 新潟県柏崎市穂波町 8 番 11 号

半田支店 : 〒945-0812 新潟県柏崎市半田 2 丁目 6 番 17 号

東支店 : 〒945-1351 新潟県柏崎市大字上田尻 1307 番地 1

### 3. 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務部 部長 : 細山 広希

担当者 総務部 部長代理 : 川野 哲平

連絡先 0257-24-3321 (総務部)

### 4. 事業活動の内容

信用金庫法に基づく金融業

### 5. 事業の規模(2023年3月末現在)

預金量 : 983 億円

貸出量 : 461 億円

従業員数 : 97 人 (役職員、契約含む)

延べ床面積 : 4,097m<sup>2</sup>

## <対象範囲 (認証・登録範囲) >

### 1. 対象組織

本店・本部及び全営業店 (全事業所対象)

### 2. 対象活動

全活動

## <主な環境負荷の実績>

項目	単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度
電力使用量	KWh	258,474	263,276	260,384
ガス使用量	m <sup>3</sup>	30,516	26,936	26,381
廃棄物排出量	t	13.5	14.0	14.3
水使用量	m <sup>3</sup>	879	827	755

# 柏崎信用金庫 環境経営方針

## <環境理念>

柏崎信用金庫は「地域との共生」を経営理念とし、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活力に貢献する」ことを基本方針としております。

柏崎の豊かな自然環境を守りながら、地域経済が継続的に発展するよう、役職員が一丸となって、地域環境・地球環境の保全に積極的に取り組みます。

## <環境保全への行動指針>

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
  - (1) 二酸化炭素排出量の削減  
電力の消費や業務車両の燃料消費などに伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
  - (2) 廃棄物排出量の削減  
廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上に努めます。
  - (3) 総排水量の削減  
節水に努めます。
  - (4) エコ関連商品の開発、販売  
環境に配慮した商品の開発、販売に努めます。
2. 環境関連法規等の遵守  
環境に関連する法令・条例や当金庫が約束したことを遵守します。
3. 地域社会の環境保全への貢献活動  
金融商品、サービス等の提供を通じて、環境保全に取り組むお客様のお手伝いをし、CSR（企業の社会的責任）として地域社会の環境改善に貢献します。
4. 役職員の環境問題に対する意識向上  
全役職員に環境方針を周知し、金庫内部で環境保全に取り組み、環境に対する意識の向上を図ります。

制定日：平成23年4月1日

改定日：令和2年4月1日

柏崎信用金庫

理事長 小出 昭夫



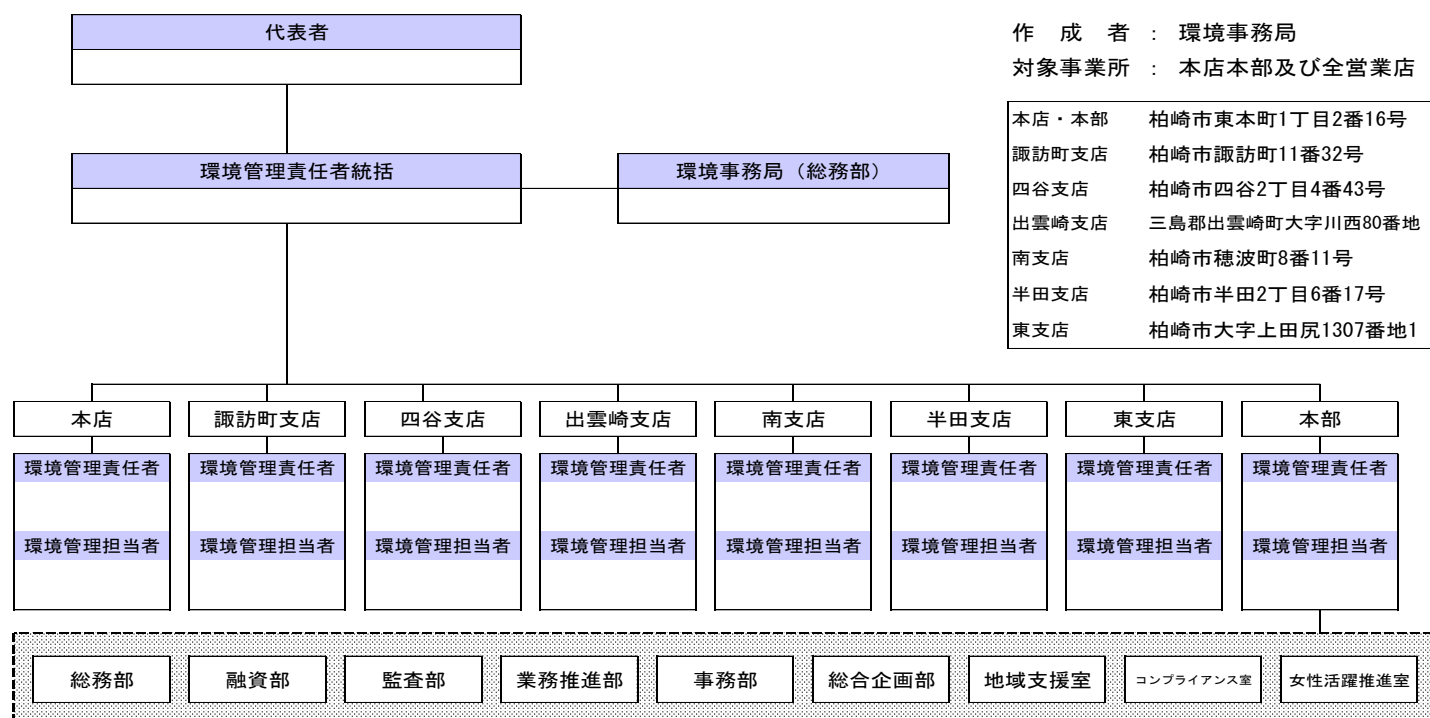
# <環境経営目標>

柏崎信用金庫

環境目標項目		単位	基準年度				
			2018年度	環境目標値(基準年度比)			
				2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) 単位 (kg-CO <sub>2</sub> )	目標値	kg-CO <sub>2</sub>	-	1%削減	1.5%削減	2%削減	2%削減
				224,820	223,685	222,549	222,549
	実績値		227,091	181,571	217,669	208,907	
	電気使用量	kwh	-	1%削減	1.5%削減	2%削減	2%削減
				245,175	243,937	242,699	242,699
実績値		247,652	258,474	263,276	260,384		
ガス使用量	m <sup>3</sup>	-	1%削減	1.5%削減	2%削減	2%削減	
			28,628	28,483	28,339	28,339	
実績値		28,917	30,516	26,936	26,381		
ガソリン使用量	L	-	1%削減	1.5%削減	2%削減	2%削減	
			14,488	14,415	14,342	14,342	
実績値		14,635	12,084	12,257	9,695		
廃棄物排出量の削減	kg	-	1%削減	1.5%削減	2%削減	2%削減	
			16,550	16,466	16,383	16,383	
実績値		16,717	13,521	13,993	14,310		
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	-	1%削減	1.5%削減	2%削減	2%削減	
			915	910	906	906	
実績値		924	879	827	755		
エコ関連商品の取扱	目標値		エコ関連商品 商品数2	エコ関連商品数2 グリーンボンド1億	エコ関連商品数2 グリーンボンド2億	エコ関連商品数2 グリーンボンド3億	エコ関連商品数2 グリーンボンド4億

- (注) ①購入電力の二酸化炭素排出計数は、2022年度の東北電力株式会社の実排出計数の0.496kg-CO<sub>2</sub>/KWhを使用しました。  
 ②化学物質は取扱いがないため、目標項目には記載しておりません。  
 ③2019年度は諏訪町支店建替工事に伴い各項目が通常とは異なる数値のため、基準年度を2018年としました。

柏崎信用金庫 環境体制図



## <環境経営目標の実績>

	環境目標	2022年度環境目標の実績			結果の評価・考察	
		(基準年度は2018年度)	単位と 基準年比	達成 状況		
1	二酸化炭素排出量の削減	基準年度 目標 実績	227,091 222,549 208,907	kg-CO <sub>2</sub> ▲2.0% ▲8.0%	○	ガス・ガソリン使用量の削減および廃棄物量減少により、数値目標を達成しました。
2	電気使用量の削減	基準年度 目標 実績	247,652 242,699 260,384	kWh ▲2.0% 5.1%	×	新型コロナウイルス感染症対策により本部機能を2フロアに分散させたことにより、本部の使用量が増加しました。
3	ガス使用量の削減	基準年度 目標 実績	28,917 28,339 26,381	m <sup>3</sup> ▲2.0% ▲8.7%	○	適切な室温調整により、数値目標を達成しました。
4	ガソリン使用量の削減	基準年度 目標 実績	14,635 14,342 9,695	L ▲2.0% ▲33.7%	○	エコドライブ等の徹底及びエコカーへの順次入替により、数値目標を達成しました。
5	廃棄物排出量の削減	基準年度 目標 実績	16.7 16.3 14.3	t ▲2.0% ▲14.3%	○	ペーパーレス化の推進により、数値目標を達成しました。
6	水使用量の削減	基準年度 目標 実績	924 906 755	m <sup>3</sup> ▲2.0% ▲18.2%	○	節水の徹底により、数値目標を達成できました。
7	エコ関連商品の販売	基準年度 目標 実績	2 2 2	商品 0 0	○	マイカーローンSDGs、グローバルSDGs 株式ファンドを継続的に取り扱っております。

○目標達成 ×目標未達成

※当金庫では、化学物質は使用していません。

## ＜環境経営計画および実施状況（2022年度）＞

環境目標	目標達成手段	取組結果	評価と次年度の取組内容
電気使用量の削減	①新しい機器への入替による省電力化	○	クールビズの期間は昨年より延長されている。各項目の取組みは以前より意識づけされており、次年度も継続して節電に努めます。
	②未使用機器の主電源をOFFにする。	○	
	③クールビズ・ウォームビズの推進（冷房時室温26～28℃、暖房時室温20℃の徹底）	△	
	④室内照明の50%消灯（天候に合わせ調整）	○	
	⑤空調、照明器具の自主点検、定期清掃の実施	○	
	⑥常時使用しないエリアの消灯（会議室・食堂・廊下・トイレ等）	○	
ガス使用量の削減	①クールビズ・ウォームビズの推進（冷房時室温26～28℃、暖房時室温20℃の徹底）	△	改めて室温管理の徹底を図ります。
	②空調設備フィルターの定期清掃、点検	○	
	③ロスナイ（全熱交換機）の有効利用	○	
ガソリン使用量の削減	①アイドリングストップ、エコドライブ（急発進、急加速、急停止の抑制）の励行	○	エコカーへの入替はほぼ済んでおり、今後も引き続きエコドライブの徹底を図る。
	②自主点検、整備の実施	○	
	③営業車のエコカーへの順次入替	○	
廃棄物排出量の削減	①コピー用紙の削減（両面コピーの励行、印刷ミスの削減）	○	当金庫は紙の廃棄量が多いため、コピー用紙の削減や、更なるペーパーレス化を検討します。
	②分別ゴミの徹底（柏崎市のごみ分別の遵守）	○	
	③ペーパーレス化に向けた取組み	○	
水使用量の削減	①節水の呼びかけ	○	節水の徹底により、数値目標を達成できました。次年度も継続して節水に努めます。
	②漏水の確認、点検	○	
エコ関連商品の開発・販売	①SDGsマイカーローン・グローバルSDGs株式ファンドの継続的な取扱い	○	SDGsマイカーローン・グローバルSDGs株式ファンドを継続的に取り扱っております。また、現金封筒、証書・景品等にもエコ商品を採用しております。繰り返し使える現金封筒を使用しております。
	②エコ証書、エコ封筒の検討	○	
	③エコ景品の採用	○	

○できた △あまりできなかった ×できなかった

※次年度の取り組み内容

上記の取組みを継続し、更なる向上を目指して活動を行います。

## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	<p>【一般廃棄物委託の基準】</p> <p>◆一般廃棄物の運搬・処分を他人に委託する場合は、市の許可業者（又は環境省令で定める者）に委託する。</p>	○
フロン排出抑制法	<p>◆第一種特定製品の管理者の判断基準(平成26年告示第13号)に基づき、エアコン・冷凍冷蔵機器は3か月毎の簡易点検(定格出力が7.5kw以上は3年に1回、50kw以上は毎年1回の定期点検)を行い結果を記録する。</p> <p>◆フロン製品を廃棄する者が、専門の回収業者に引き渡すときは委託確認書を交付する。</p> <p>◆上記のフロン回収専門業者にフロン製品を引渡したときは引き取り証明書の交付を受け3年間保存する。</p>	○
自動車リサイクル法	<p>◆自動車の所有者は、長期間使用に努める。</p> <p>再資源化等の実施に配慮して製造された自動車を選択する。</p> <p>自動車の修理にあたって再資源化等を促進するよう努める。</p> <p>◆使用済自動車は、引き取り業者に引き渡す。</p> <p>◆最初の自動車登録を受けるとき再資源化等預託金として資金管理法人に対し預託する。</p>	○
家電リサイクル法	<p>◆事業者及び消費者の責務（長期間使用により家電廃棄物の排出抑制を図り、再商品化するものに適切に引き渡し、料金を支払う。）</p>	○
消防法	<p>◆防火管理者の設置</p> <p>◆消火器具の設置及び維持（床から1.5mに設置、「消火器」の表示）</p>	○

※違反・訴訟はありませんでした。

# <代表者による全体の評価と見直し記録>

柏崎信用金庫

活動期間		作成者
2022年4月～2023年3月		総務部（環境事務局）
見直し 関連情報	項目	確認、コメント
	1 環境経営目標及び達成状況	■：7項目中1項目で目標値を達成できなかった。
	2 環境経営計画及び取組み実施状況	■：20項目中2項目で取組みが不十分であった。
	3 環境関連法要求一覧及び遵守状況	■：違反はない。
	4 問題点の是正及び予防処置の状況	■：新型コロナウイルス感染症対策で本部機能を2フロアに分散させたことにより、本部の電気使用量が増加した。 引き続き、各項目の削減に向けた取組みを実行する。
	5 取引先、業界その他の外部動向	■：信用金庫業界では「信用金庫の環境問題への取組み調査」を実施しており、積極的に協力している。
	6 苦情の報告	■：なし。
	7 内部監査の結果	■：重大な指摘事項はなかったものの、職員に向けた「数値目標対比の見える化」について指摘を受けた。
	8 前回の指示事項	■：指示事項はなし。
	9 その他	■：なし。

代表者による 全体評価・ 見直し指示	見直し項目	必要性の有無	「有」の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有 (無)	
	2 環境経営目標・計画	有 (無)	※昨年、2024年度以降の計画における基準年・削減目標の検討を指示済。
	3 環境経営計画・取組み項目	有 (無)	
	4 環境に関する組織・実施体制	有 (無)	
	5 システム関連	有 (無)	
	6 その他	有 (無)	
全体 コメント	一部未達項目はあるものの、全体的にEA21活動は組織内に定着している。年度により数値の変動があるものの、省エネや廃棄物削減に加え、経費削減等にもつながることから、今後も業務に役立てたい。		



## 柏崎信用金庫SDGsの取組み

### 【地域および社会貢献のための取組み】

1. 近隣行政にベンチ寄贈
2. 保育園・幼稚園に丸テーブルを寄贈
3. ウォーターポロクラブ柏崎応援定期預金の取扱い
4. 中学生を対象とした職場体験
5. 振り込め詐欺被害防止訓練の実施
6. 窓口で還付金詐欺を未然に防止
7. 「障がい者福祉の支援」を目的とした物品購入
8. 障害者就労支援としての絵画展を開催
9. 献血の実施
10. 歴史文化の授業を実施
11. キャリア教育「いきいきゲーム」の授業実施
12. 小学生スポーツ大会の実施
13. 当金庫野球部による「野球教室」参加
14. 地域エネルギー会社に資本参加
15. 地域ブランド支援を目的とした、園児とのサツマイモの苗植え



### 【金融商品を通じた取組み】

#### 1. 「SDGsマイカーローン」の販売

電気自動車等、環境に配慮した自動車購入資金にご利用いただけます。

#### 2. 「リフォームプラン・エコ」の販売

エコ関連設備の購入・設置及びリフォーム資金にご利用いただけます。



### 【環境負荷への取組み】

#### 1. 「エコアクション21」の導入

環境への取り組みを効果的、効率的に行うため、環境省策定のマネジメントシステム「エコアクション21」を導入し、2012年12月に認証・登録を取得しました。

また、2021年8月にエコアクション21中央事務局より永年継続事業者感謝状をいただきました。

#### 2. エコキャップ活動

ペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じ、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

(2023年5月末現在、累計1,817,650個を回収)

#### 3. 地域クリーン活動

地域ボランティアとして、店舗周辺の清掃活動を全店で行いました。

#### 4. クールビズ・ウォームビズの実施

クールビズ、ウォームビズを実施し、室内温度の調節により、CO2の削減に努めております。

#### 5. 繰り返し使える現金封筒の利用

社会福祉法人ロングラン様がデザイン・作成した現金封筒を利用しています。この封筒はひとつひとつ手作業で作成しており、繰り返しのご利用を促すことで、資源の有効活用に繋がるとともに、障がい者の就労支援にも寄与しております。



# 柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日  
柏崎信用金庫  
理事長 小出昭夫

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。

2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

# 柏崎信用金庫